



編集·発行 日蓮宗 能勢妙見山 広 報 部 ₹563-0132 大阪府豊能郡能勢町野間中 電話 072-739-0329 FAX 072-739-2883

## 虫払い会祈祷祭

江戸時代、帰国中の領主が急遽江戸に呼び出されましたが、 大井川の増水で川を渡れません その時波を鎮め事なきを得た と伝えられる宝刀浪切り丸を頭頂に戴きます

★四様月例祭 ★写経会 ★清掃の日 ★清掃の日 (8月の行事予定]

鬼法要

22 22 15 15 11 日日日日日 (木) (木) (木) (木) (日) 15 13 13 11 11

時時時時時

◎ご祈祷・ご回向等のお申込はFAX・メールでも ◎送迎バス 奉賛会会員並びに、ご祈祷ご回向のため ◎写経はご自宅でもできます お問い合わせ下さい から山上までの送迎車を用意 ご参拝のご信者様の便宜を図り、 受け付けています 能勢電鉄妙見口駅

願います 但しご希望に添えないこともあります

利用ご希望の方は、必ず2日前までに電話で連絡を

☆虫払い会祈祷 宝刀「浪切丸」を頭頂に戴いて煩悩の虫を払います 火伏せ守り

★鴎様月例祭 ★清掃の日 ★写経会 月の主な行 の黒札を授与します 22 15 15 14 22日月~24日水 日日日日(月)(祝)(祝)(日) 15 13 11 11 時時時時

華経化城喩品第七の中

従地 涌

出品第十五

住きな

ようとすると、

物は

お

渋谷 拓

る事かと思います。 れ、ご先祖様の供養をされ 盆になるとお寺に行 か

では、お盆とは一体なん

連尊者は「神通力」という 不思議な力を持っていまし いう方がおられました。 お弟子の一人に目連尊者と でしょう? その由来は、お釈迦様 目 0)

通力を使い母の行方を探し なった母を懐かしく思い神 た母は餓鬼道に落ち、食べ ました。すると、優しかっ れを見て、何年も前に亡く ら通って行きました。 を得ていたのです。 かりで地獄のような苦しみ 物もなく肉は痩せ衰え骨ば 母子が楽しそうに話しなが ある日、 目連尊者の前を

けました。でも、 神通力を使って食べ物を届 なんとか助けたいと思 母が食べ

は、 ろにしたからです。母を助 あなたの幸せだけを願 きません。 全ての霊を心から供養し にご馳走を施しお経を唱え けたいなら、七月十五日に 雨季の修行を終える修行僧 他には施さず蔑(ないがし) と「母が餓鬼となったのは、 て母に食べてもらう事がで か水でさえもすべて燃え お釈迦様に相談する 悩んだ目連尊者 な

と仰られました。

を唱える事によって、お経 思える長い時間苦しみます。 ため、成仏できず永遠とも 救う事が出来たといいます。 に乗せ届けられた食べ物や い南無妙法蓮華経のお題目 しかしお施餓鬼の法要を行 教えに従い供養したとこ 餓鬼道から救われます。 餓鬼は常に満たされない 母を無事に餓鬼道から

うに」とあります。 には梵天たちの誓願として 成就することができますよ らと衆生とみな共に仏道を 行してきたこの功徳が全て の存在に行きわたり、 願わくは自分のために修 われ

蓮華経のお題目で供養する 生けるもの全てに南無妙法 祖様だけでは無く生きとし 事が大事なことなのです。 されているのはご先祖様の おかげです。でもそのご先 私たちが今こうして生か

七夕 (たなばた)

聖な霊場です。神仏とともに も入ることができますが、神 す。富士山は、 居るという心を忘れずに山を るのが山開きでした。 入れるように特別に許可が出 とされ、一定期間一般の人も 山は神の降臨する神聖な存在 め頃に行われます。古くから 妙見山は今はいつでも誰で 夏の行事に山開きがありま 大体7月はじ

## 《法華経に学ぶ現代》 ~~純智庵

裏切り多い世の中で 信じることは 耐えること

汝は今ま

信じていれば いつの□か

思いは 伝わるものですよ あなたが苦しむその時は だから焦らず 待ちましょう あなたの信じる心根が 仏も同時に耐えてます

忍善の中に

出 tř

なる日まで

真の力と

## め知識

の短冊を飾って祈る。 五節句の一つ。 な願い事を書いた五色 祭る行事。 七月七日の夜に星 葉竹に様々

う信仰があった。この乙女が 穢れを引き受けてくれるとい神に仕えることにより人々の いう伝説がある。七月七日 るため、乙女が機を織って神の 月七日が「たなばた」と呼ば 衣をつくる。こうして乙女が 夜神が降臨してくるのを迎え また日本には「棚機女」と伝わってきたものといわれる。 相会するという中国の伝説が 牽牛星と織女星とが年に一度 棚機女」であり、ここから七 天の川の両岸にある ح

楽しみましょう。

も広がっていったものである。 で、古くは奈良時代から行わ 牛織女伝説が融合したもの れるようになったという。 棚機女」の伝説に中国の牽 今の日本の七夕は、日本の 江戸時代になって民間.

ームページ 能勢妙見山公式ホ https://myoken.org/